

安全衛生委員会議事録（第8回）

日 時	令和5年11月15日（水） 午後1時30分～午後2時30分	
場 所	シルバー人材センター会議室	
出席者	委員長	信田光隆（事務所長）
	委員	村瀬敏之（産業医） 埴原久美子（派遣会員）、飯島尉氏（派遣会員） 大塚みさ子（派遣会員）、富田泰弘（衛生管理者）
議事・報告	<p><b>1 あいさつ</b> 急に寒くなると体調を崩しやすいため、体調管理に気を付けて頂きたい。 新型コロナウイルスやインフルエンザの感染初期は検査しても反応の無い場合もあるが、同居人が発症しており、同様な症状の場合は感染したものとして薬を処方している。12月から1月にかけて新型コロナウイルスの感染者が増えると思われるので注意して頂きたい。</p> <p><b>2 インフルエンザについて</b> インフルエンザの主な感染原因は、飛沫感染と接触感染になる。ドアノブや電気スイッチなど、他人と共有する物に触れる場合は、手洗いや手指消毒を行う。また、予防にはマスクやうがいの基本が効果的なため徹底して頂きたい。 ・委員各自の感染防止対策を紹介してもらい参考にしていただいた。</p> <p><b>3 眼にいいこと～中高年に多い目の病気～</b> 年齢を重ねると新聞を読んでいるときなど、日常生活のなかで視野のゆがみや欠けを感じる場合がある。眼の病気には自覚症状がないこともあり、気が付いたときには手遅れになっている場合もあるため、定期的に眼科を受診し、病気の早期発見、早期治療を心掛けて頂きたい。 ・委員各自の症状及び受診状況を紹介してもらい参考にしていただいた。</p>	
決定事項	今回の議事録をウェブサイトに掲載して広く会員に周知して健康維持管理に務めていただく。	
産業医指導	<p>インフルエンザの予防には、「手洗い・うがい・マスク」以外にも、喉の潤いも効果的なため、飴やガム等で唾液の分泌を促進すると良い。感染者と接触する場合は、飛沫感染を防ぐため正面に立たないように注意して頂きたい。</p> <p>眼は、周囲の筋肉の疲労により視野が悪くなることもある。パソコンやスマートフォン等の操作に集中しているときは、瞬きの回数が減り、眼が乾燥するため注意して頂きたい。</p> <p>センターで活動することで、筋力や持久力を鍛えることができる。人と接することや、身体を動かすことで健康維持に努めて頂きたい。</p>	